

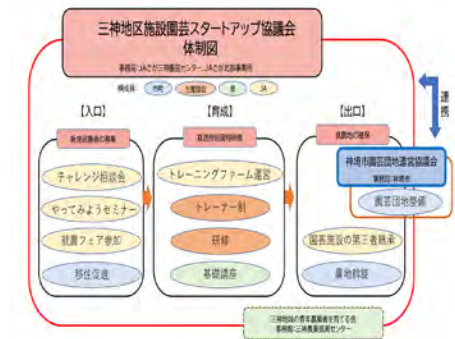
イチゴトレーニングファームを核とした新規就農者確保

【位置図】



【サポート体制】

- JA：協議会運営、栽培指導
- トレーナー（いちご部会員）：技術・経営支援
- 6市町：農地・住居の斡旋
- 県振興センター：企画調整、講座開催、施策・事業による支援



取組後(成果)

- TF研修生 1期生1名就農済
2期生1名研修中
3期生3名研修中
- 研修用施設を核とした新規就農者の呼び込み（入口）～研修～就農（出口）、経営発展段階までの切れ目のない支援体制が整った。

○部会員数推移

R4：65
R5：59
R6：58
R7：59



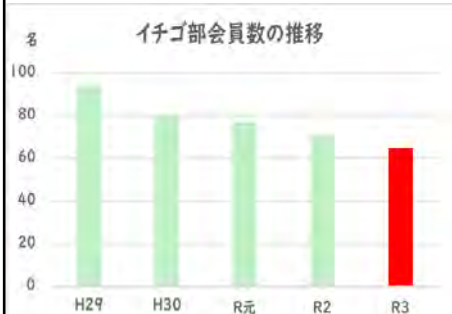
三神イチゴトレーニングファーム

取組内容

- R5年度：研修施設の整備、三神地区施設園芸スタートアップ協議会設立、研修生の確保（就農啓発セミナー等）
- R6年度：就農希望者の農地・施設の確保（園芸団地整備、中古ハウスリスト整備）、研修生の確保（就農啓発セミナー）、基礎講座（座学研修等）
- R7年度：研修生確保（県外就農啓発セミナー、HP開設）、研修生受入体制強化、トレーニングファーム（TF）卒業生等への技術支援

取組前

- 古くからのイチゴの産地で高齢化に伴う生産者の減少により産地の弱体化が懸念。
- 地域内外から新たな担い手を確保し、確実に就農に結び付けるためのサポート体制を構築する必要があった。



新規就農者や研修生の声

- 実践的な栽培技術を座学などで学ぶ事ができ、とても有意義であった。
- 県外出身なのでコミュニケーションに不安があったが、部会や地域のサポートがあり、徐々に馴染むことができた。

サポート体制構築事業 活用年度：令和5年度

【問合せ先】三神地区施設園芸スタートアップ協議会

TEL：0942-96-4844

E-mail：sako_kaz06@saga-ja.jp

HP：<https://saga-ichigo.jp/>